

JALC 後援 復興支援

母乳育児支援 20 時間 基礎セミナー in 仙台

このセミナーは、『UNICEF/WHO 赤ちゃんとおかあさんにやさしい母乳育児支援ガイド ベーシック・コース』を資料とし、WHO/UNICEF が提唱する「赤ちゃんにやさしい病院運動」の中身である「母乳育児成功のための 10 カ条」の内容を理論と実践の双方から学ぶコースです。今回は震災復興支援事業として、JALC（日本ラクテーションコンサルタント協会）より講師交通費ほか諸経費の後援をいただき実施するため、参加者負担が普段の約半額程度の設定となっております。

科学的根拠に基づいた母乳育児支援の基本知識、母親が自信を持って母乳で育てられるようコミュニケーション・スキルを用いた支援の習得が主な内容です。

約 24 時間のプログラムは、基本知識の習得に加え、ロールプレイング、グループ・ディスカッション、臨床実習など、実際の支援に結び付けるための多くのプログラムを含んでいます。4 から 6 人 1 組の小グループに 1 名のファシリテーターが付き、よりきめ細かいサポートと参加者一人ひとりが発言しやすい環境を大切にし、お互いの支援経験や支援現場での疑問質問などを分かち合いながらクラスを進めていきます。

♪このセミナーでは授乳中のお子さまと一緒にの参加を歓迎いたします♪

● 日程（全 4 回）



2012年	10月19日（金）	泉体育館 会議室
	10月20日（土）	シェルコム仙台 研修室
	11月 9日（金）	シェルコム仙台 研修室
	11月10日（土）	シェルコム仙台 研修室

● 時間：9時半～16時（休憩あり）

● ファシリテーター：

国際認定ラクテーション・コンサルタント 菅原光子 他

連続講座のため、4日間すべてに出席できる方が対象です。

テキストとして、あらかじめ「 UNICEF/WHO 赤ちゃんとおかあさんにやさしい母乳育児支援ガイド ベーシック・コース」医学書院
をご用意ください。

●参加費：35,000 円

会場費別途 / 参加者の人数割りで負担をお願いします。（1人1000円程度を予定）

●お問い合わせ： tomo@tomo-j.jp とも子助産院 伊藤

【4 日間のセミナーの主な内容】

- セッション 1 赤ちゃんにやさしい病院運動(運動の背景と本コースの目的)
- セッション 2 コミュニケーション・スキル
- セッション 3 妊娠中の母乳育児の推進—第 3 条
- セッション 4 母乳育児の保護 (母乳代用品のマーケティングに関する国際規準)
- セッション 5 出産の実践と母乳育児—第 4 条 (陣痛・分娩時の母親へのケア)
- セッション 6 赤ちゃんが乳房から乳汁をのみとるしくみについて(乳房の解剖生理・赤ちゃんの吸着吸
啜)
- セッション 7 直接授乳を援助する—第 5 条(効果的な抱き方と吸わせ方の支援方法)
- セッション 8 母乳育児を支援するための具体的な方法(母子同室の進め方)
- セッション 9 母乳の分泌(母乳不足への対応)
- セッション 10 特別な援助が必要な赤ちゃん(小さく生まれた赤ちゃん、黄疸、低血糖など)
- セッション 11 赤ちゃんが直接授乳できない場合(搾乳方法の支援)
- セッション 12 乳房と乳頭の形状・病変 (乳頭痛、乳管閉塞、乳腺炎への支援)
- セッション 13 母親の健康に関することから(母親が病気のときの母乳育児、薬剤と母乳育児など)
- セッション 14 母親への継続的な支援—第 10 条
(退院後の支援の方法、職場復帰と母乳育児、母親同士の支援グループ体験)
- セッション 15 あなたの病院を「赤ちゃんにやさしく」するには(母乳育児成功のための 10 カ条の振り返り)
 - 臨床実習 1 授乳の観察と援助
 - 臨床実習 2 妊娠中の女性と話す
 - 臨床実習 3 手による搾乳とカップ授乳の観察